

活動報告

◆活動日時：2024年8月3日（土） 9：30～15：00

◆プログラム名：木工教室

◆活動場所：自然観察センター レクチャールーム

◆参加者 7名

◆活動概要：森を育てる活動の一環として、森の材を活用した木工作業
製作物（鍋敷き・カード立て・バードコール）

◆活動内容：この日も猛暑の一日だったが、活動は涼しいレクチャールームで行いました。いつもと違う木工作業をみんなで協力しながら其々作りたい物に取り組みました。

<午前の活動>

9:30 に集合、ミーティングを行い製作物の作り方の説明をしました。

準備運動の後、道具の準備を行い 10:00 作業スタート、アンケートで得点の高かった鍋敷きを皆で製作。

最初の作業は、15～20 個分のパーツを作るため枝に紐を通す穴を開ける場所と切る場所のマーキング、準備ができた人からドリルで穴あけを開始、正確な穴あけが必要なため、途中で休憩をはきみながら 30～40 個の穴あけを行いました。

穴あけが終わると次はノコギリでカット、出来たパーツの仕上げをきれいにするためやすりがけを行い、綿紐で連結、お昼になる頃には、順次完成することができました。

鍋敷きが「数珠のネックレスのようだね」と皆で記念撮影しました。

<午後の活動>

午後は、バードコール（大、小）とカード立てを製作。

穴を開けた枝に六角ネジや小ネジをねじ込んで回しても最初は音が鳴らない、ネジをしばらく回し続けると徐々に音が出だし、鳥のさえずりのような音が出だすと楽しくてずーっと鳴らし続ける人もいました。

カード立ては、木を人に見立てるため、目・鼻・口をマーキングし、ドリルとノコギリで顔作り、ノコギリで頭の上にカードを差し込む切り込みをいれるのがなかなか難しそうでした。

出来上がりは個性的で面白いカード立てができました。

14:30 ごろには皆出来上がり、作品を見せ合い記念撮影。

その後、片づけ、振り返り、来年度の木工教室は何を作るか座談会、15：00 に解散。

来年は、「インセクトホテルを作ろう！」となりました。

◆参加者の感想

森会の醍醐味のひとつである木工作業は、いつもと違う楽しみがあり、童心に帰ったような時間になった。製作物は、一見難しそうにみえたが作ってみると楽しく素敵にできた。

世話役の説明と作業手順がわかりやすく、作業に慣れている人は協力しあいみんな楽しく取り組んだ。同じものでも其々個性的な作品が出来上がり、次への木工作業への期待が高まった。

来年も参加したい！



